



つなげ！城東魂
JOTO SPIRIT
～ 未来をつくる ～

2023年
(令和5年)
1月30日
第9号

2023(令和5)年は、どんな1年にしたいと決意しましたか？

2023(令和5)年、新たな年を迎え、1月10日に3学期始業式を行い、早1ヶ月が経とうとしています。生徒の皆さんは、1月をどのように過ごしましたか？

振り返ってみますと、3年生はテスト漬けの1月だったと思います。10日・11日は診断テスト(国社数理英)、12日～18日の間に、岡山龍谷高、興讓館高、おかやま山陽高、銀河学院高、近大福山高、英数学館高の入試、18日～20日は学年末テスト。落ち着く時間がないくらい過密スケジュールだったですね。よく頑張りました。

今後は、公立高校の入試に向け、25日からWeb出願登録が始まり、2月27日・28日に一次選抜(一般入試)が実施されます。未だ、コロナやインフルエンザの感染が収まらず、予断を許さない状況にあります。万全の態勢で受検に臨めるよう、引き続き、体調管理には十分に気を付け、自分の力を信じて全力で取り組みましょう。

さて、1・2年生の皆さんはどのような1月を過ごしましたか？充実した日々を過ごせたでしょうか？

今、1年生全員と面接を行っています。男女2名ずつの計4名という形での集団面接です。これまで、1学期に3年生全員と、2学期に2年生全員と、そして、3学期は1年生全員と面接をしています。“一年の計は元旦にあり”という言葉があるように、私自身決めた“生徒の皆さんのいいところや強みを知りたい”という思いを始業式で伝え、有言実行しています。皆さんもぜひ、口に出したり文字に書いたりした決意を実行してみてください。自信になると思います。

皆さんには、無限の可能性が 있습니다。自分自身の強みを最大限に発揮し、“城東中学校で学んで良かった”と思える充実した2022(令和4)年度まとめの学期となるよう、失敗を恐れず、果敢に挑戦し、共に、城東中学校の新しい未来をつくりましょう。期待しています。



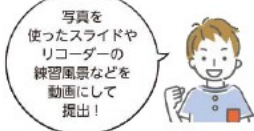
～ 2022(令和4)年3学期は次年度への準備の学期、2023(令和5)年0学期 ～

広報ふくやま(1月号)で、城東中学校の学びが紹介されました！！

必要な情報を取捨選択し 端末上で考えを整理して発信

生徒は授業中に分からないことがあれば、タブレットを使って自主的に調べます。先生が用意した資料はアプリ経由で取得でき、紛失や忘れ物を防ぐ一助にも。

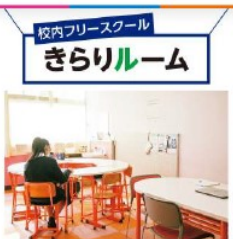
各教科で問題を考えた後は教室のモニターで全員の考えを共有しています。問題について意見を出し合う場面ではデジタルが有効。授業で動画編集をすることもあり、活用の幅は広がっています。



オンラインで
授業を
受けることも
できます

興味・関心 学習の理解度に応じて 自分のペースで学べる場

通室日時や学び方・内容などを自分で決めて活動します。ICTを活用するほか、人や自然と触れ合う体験学習も行います。



校内フリースクール
きらりルーム

教室以外の新たな居場所

教室に行きづらいときに過ごせる場所。中学校6校(東・城南・城東・中央・誠之・神辺)、小学校2校(曙・新連)に設置されています。他校でも同じような部屋をつくっています。(小21校、中23校)

現場の声

教員が1～2人常駐しています。困ったとき、悩んだときに相談できる場所の一つとして認知されていると感じます。

生徒の新しい活躍の場が増え 効率化によって 課題に取り組む姿勢も変化

ICTの導入によって、情報をまとめるのが得意な子やパソコンの使い方に長けている子の活躍の場が増加。また課題提出のハードルが下がり、生徒が自分の意見をしっかりと書くようになりました。



AB
C



タブレットと紙に書くことの併用で 「リアル×デジタル」の学びを实践

タブレットやモニターを活用して授業を分かりやすく円滑に進めながら、漢字や公式など書いて覚えることが必要な場面では、紙のプリントやノートを使っています。



学びが
面白い！
多様な
学びの場の提供